



製品リサイクル

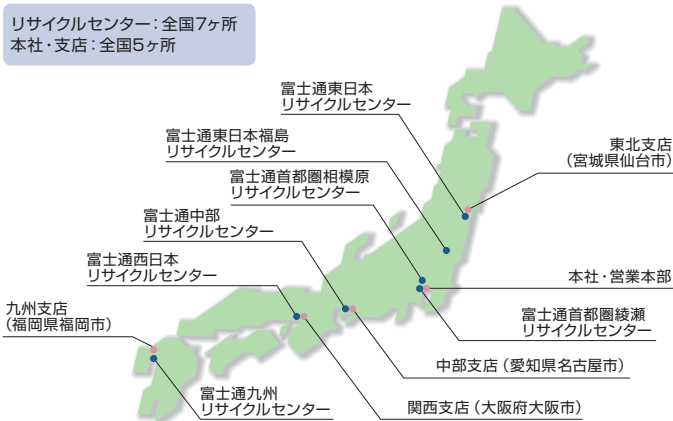
当社では、開発段階でのライフサイクルを考慮した再資源化と産業廃棄物の適正処理に貢献し、安全・迅速な製品リサイクルを実現しています。

製品回収・リサイクルの仕組み

当社の製品は、主に「富士通リサイクルシステム (FRS)」を活用して回収・再資源化しています。これは全国7ヶ所のリサイクルセンターと全国をカバーする物流ネットワークを利用して行われています。

富士通リサイクルセンターの所在地

リサイクルセンター：全国7ヶ所
本社・支店：全国5ヶ所



お問い合わせ先

製品所有者が当社にリサイクルを依頼される場合は、本社および全国4ヶ所の支店を通じてリサイクルセンター（富士通首都圏綾瀬リサイクルセンター）へ回収します。

お問い合わせについては、以下のWebサイトをご覧下さい。

● <http://www.frontech.fujitsu.com/eco/>



環境会計

当社では、富士通グループ「環境会計ガイドライン」に基づいて環境保全に関わる費用を定量的に把握し、環境投資と効果を評価しています。

環境会計の費用対効果

発生費用は、5億8,180万円、効果合計は3億3,957万円で、費用対効果は、58.4%となりました。（前年比12%増）概要は以下の通りです。

(1) 環境コスト

2007年度は発生費用が前年度に比べ1,424万円の減少となりました。

これは研究開発においてRoHS指令の施行定着とともに含有規制化学物質の調査情報システム「Earth」の情報蓄積量が整備され共有化が進んだことで調査負荷が減少しその運用効果が現れてきたものです。

また、上・下流の費用減少も工場における部材受入と出荷検査で使用する蛍光X線検査装置での分析情報の整備が進み、効率的なオペレーションによる効果が出ています。地球環境保全については空調機の省エネ型への移行など将来を見据え積極的に設備投資を行っています。

さらに、資源循環では資源の再利用、廃棄物の有価物売却に取り組み、費用を削減しながら大幅な効果増となっています。

(2) 活動状況

管理活動では水質観測用井戸の新設（11ヶ所）と環境測定を年1回から年4回に増加しCSR強化を図っています。

また、社員の意識向上のため、環境eラーニング教育を全社一斉に実施しました。

(3) 今後

地球環境保全活動の強化として、電力の見える化によるCO2削減策、自社発電設備の導入、屋上緑地化などを積極的に展開していきます。

また、昨年より展開しています全社活動「エコ2コスト活動」を更に拡大し、環境にやさしい企業活動を推進します。



エコ2コスト活動

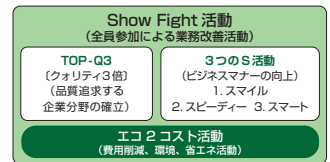
エコ2コストは、もったいない精神でムダをとり、利益とエコロジーにつなげる、全社員が参加して取り組む活動です。

「エコ2コスト」とは？

2つのエコ（エコノミー＜節約＞とエコロジー＜自然環境保護＞）をコスト（費用）削減につなげ（to=2）、当社全社員にエコ通（=2）になっていただき、にっこり笑って（スマイル）"ムダ（スマート）"をとる。

活動の目指すところ

- 費用削減/環境・省エネと利益増加の繋がりを全社方針として示すとともに「見える化・見える化」し、意識改革を目指す。
- 全員参加の提案活動を推進し、費用のムダ取り文化を現場レベルで醸成する。
- Show Fight活動の中に組み込んで、全社一丸となって業務改善を促進する。



主な施策と実績

◆ムダとりエコメーターの結果（2007年8月～2008年7月）

下記の施策などで、CO2削減：174.8t、間接経費：200,591千円削減。

■国内外出張費用の削減

複数人数出張の極力抑制、格安チケットの購入、出張虎の巻（拠点間推奨ルート）公開。

■エコライフデーの新設

毎週水曜日の一斉定時退社日に加えて毎月末の水曜日（基本）を社員の健康増進とリフレッシュを目的とし、原則全勤務者の一斉定時退社デーを設定。
⇒照明、PC・全空調機停止による動力費削減のシナジー。

■動力費削減

春秋の空調設備は熱交換機能で省エネ運転、PC省エネ設定、複合コピー機へ切換えなど。

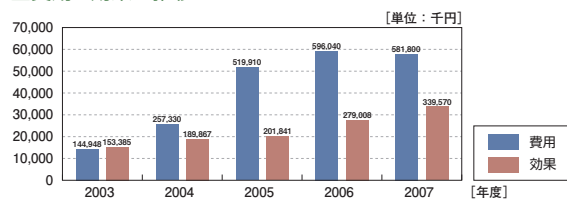
■啓蒙活動

「ニコリ笑ってエコ2できる21個のツボ（省エネ、間接経費削減テクニック）」をメールおよびHPで社内公開。

◆ボトムアップ提案活動の推進（2007年8月～2008年7月）

268件の具体的な削減提案があり、水平展開を推進し約26,900千円の削減。

費用と効果の推移



2007年度 環境会計実績

()内は前年度比 [単位:千円]

項目(費用・効果)	主な範囲	費用	効果
事業エリア内	公害防止	31,256 (-4,814)	52,863(+18,834)
	地球環境保全	31,057(+18,904)	30,576(+16,016)
	資源循環	84,511 (-2,065)	130,539(+25,749)
小計		146,824(+12,024)	213,977(+60,598)
上・下流	廃棄製品リサイクル、グリーン購入など	45,680 (-2,017)	0 (0)
管理活動	ISO14001、環境教育、環境広報活動など	125,439(+30,520)	58,353(+10,905)
研究開発	製品への環境配慮技術の研究など	263,695 (-54,930)	67,240 (-10,942)
社会活動	環境保全団体への寄付、支援など	163 (+163)	0 (0)
環境損傷	土壌、地下水汚染の修復など	0 (0)	0 (0)
合計		581,800 (-14,240)	339,570(+60,562)